

林野庁訪問結果報告

2016. 7. 8.

1. 訪問目的

馬場さんのアレンジで木造建築物への助成に関して、教えて頂くため。

2. 日時：2016年7月8日（金）13:30～14:00

3. 場所：農林水産省林野庁林政部（霞ヶ関）

4. 林野庁出席者：

林野庁林政部木材利用課 木造公共建築物促進班 需要開発企画係長
高橋 敦宏 氏

5. 市民の会出席者：馬場さん、浅輪さん、苫米地さん、木村

6. 結果：

市民の会が考えている既存建造物の上に木造建屋を増築する方法に国の交付金もしくは補助金等の状況について説明があった。

(1) 次世代林業基盤づくり交付金

平成 28 年度は約 61 億円である。

このうち、木造公共建築物等の整備及び都市部における木質耐火部材を活用した公共建築物の整備には約 10 億円が充てられている。

(2) 申請は市→東京都→国である。

(3) 事業費の 15 あるいは 50% 相当額が補助金として支払われる。しかし、日本全国で補助金総額 10 億円のため、大きな効果は？か。

(4) 平成 29 年度の申請は 9 月頃になる。これは国から都道府県に通知があり、各自治体にまわるようになっている。9 月時点では大まかな計画で良い。

来年 1 月に正式文書を提出する必要がある。建築確認申請とは別である。

(5) 調査費もしくは技術支援の制度の有無について

平成 27 年度「木造公共建築物の整備に係る設計段階からの技術支援」報告書を見せて頂いたが平成 29 年度の計画は不明である。

7. 所感

何らかの形で国の交付金、補助金を利用する制度はありそうだが、狛江市に動いて貰う必要がある。

以上